

秋ですね！！活動しやすい季節になってきました。皆様お元気でお過ごしですか？

労務協会からのお知らせ

「経営革新計画」を知っていますか？

全国の中小企業の「経営革新計画」のテーマを、インターネットで見ることが出来るのを知っていますか？

静岡県の場合はこちらです↓

<http://www.pref.shizuoka.jp/sangyou/sa-550/index.htm>

(ページの下の方に、年度別に企業一覧へのリンクがあります)

これは「中小企業新事業活動促進法」により、補助金制度や政府系機関による低利融資制度・信用保険の特例・各種税制措置などの支援を受けた企業の一覧です。きっと「経営のヒント」になると思います。

様々な規模・業種の中小企業が新たな経営テーマに取り組んでいるのが分かります。

もちろん静岡県だけでなく、他の都道府県の企業一覧も公開されていますので、皆様で探してみてください。

例えば、東京都の企業一覧はこちら↓

<http://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.jp/shoko/loan/shien/10ichiran.html>

調べたい都道府県のホームページを開くと、たいいていキーワードを検索する「窓」がありますので、そこに『経営革新計画』と入力して調べれば、出てくる、のではないかと思います… (47 都道府県全部見たわけではないので)

「経営革新」と聞くと、とかく新商品開発(商品軸)のイメージが強く、確かに新商品の開発をテーマにしたものが多いのですが、中には新しい販売方法や生産性向上などの取り組みもあります。

支援を受けるためには、「経営革新計画」を作成し、静岡県産業部経営支援室の承認を得る必要がありますが、経営計画立案段階からのサポートも用意されています((財)しずおか産業創造機構や経営革新支援アドバイザーセンターなど)。申請方法・申請用紙はホームページで公開されています。

ちなみに、経営革新計画を立てる以前に経営戦略そのものを考える(整理確認する)ためにヒントとなる本を紹介しておきます。最近読んだ本の中では、

『経営戦略立案シナリオ』(佐藤義典著 かんき出版 ¥2,310)

がお勧めです。経営戦略を大きく5つの要素に分け、視点・軸別に整理していく考え方が分かりやすく、豊富でイメージしやすい事例が載っています。これから「この方向で行こう」ということを考え、実行戦術に落とし込む段階に役に立つのでは、と思います。

平成 19 年 10 月 1 日より外国人雇用状況の報告方法が変わります

今まで1年に1度(6/1)に報告書で行われていた外国人雇用状況報告がなくなり、ハローワークに雇用保険の資格取得届・資格喪失届とともに国籍・在留資格・在留期間などを報告する方法に変わります。労務協会では、外国人の入退社の際には外国人登録証(コピー)などで確認をします。また、平成20年10月1日までに、既に雇用している外国人労働者についても報告することになります。

外国人を雇用する会員様のご協力をお願いします。

(編集後記)私は最近 SimDiary というフリーソフトで日々の出来事を「行動記録」しています。毎日の出来事を、時刻毎にできるだけ詳細にパソコンに記録していくという方法です。記録していくとともに以前の記録をなるべく読み返しています。日々ふっと気づいたこと(すぐに忘れてしまいがちなこと)を書き留めておいたり一見単調な毎日の繰り返しを記録することは、あとで読み返すと他の出来事とつながって、実行することができたり、役に立ったりします。(一ノ宮 俊人)